

シロカワカジキ	7	63.63	1	9.09	3	27.27					11	100%
バシヨウカジキ	14	42.42	10	30.30	3	9.09	5	15.15	1	3.03	33	"
マカジキ	1	50.00	1	50.00							2	"
メカジキ			1	50.00	1	50.00					2	"

表6-5 バンダ海

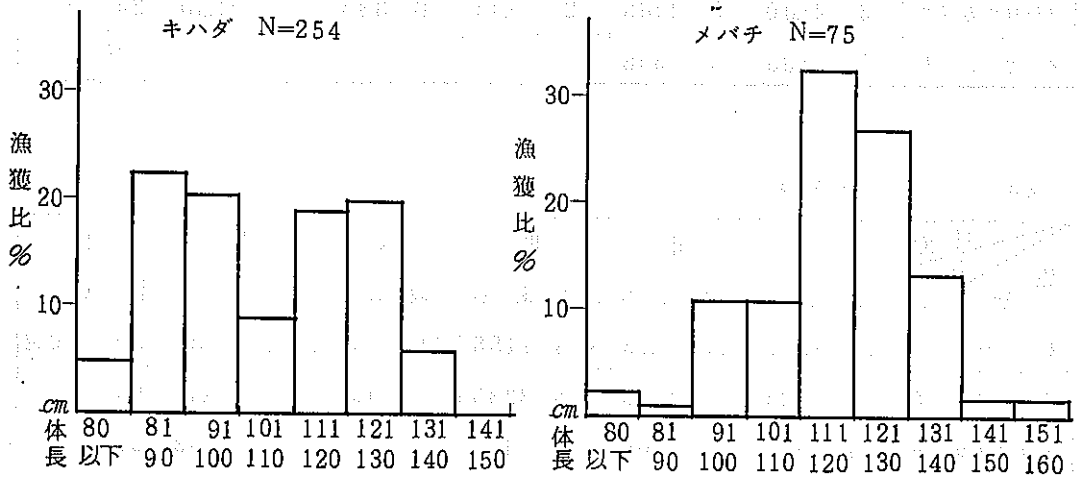
魚種	I		II		III		IV		V		計	
	尾数	比率	尾数	比率	尾数	比率	尾数	比率	尾数	比率	尾数	比率
キハダ	11	7.43	23	15.54	73	49.32	31	20.94	10	6.75	148	100%
メバチ	3	5.66	7	13.20	9	16.98	33	62.26	1	1.88	53	"
クロカワカジキ	1	20.00	3	60.00	1	20.00					5	"
シロカワカジキ	3	42.85	3	42.85	1	14.28					7	"
バシヨウカジキ	2	14.28	2	14.28	5	35.71	5	35.71			14	"
マカジキ							1	100			1	"

体長組成

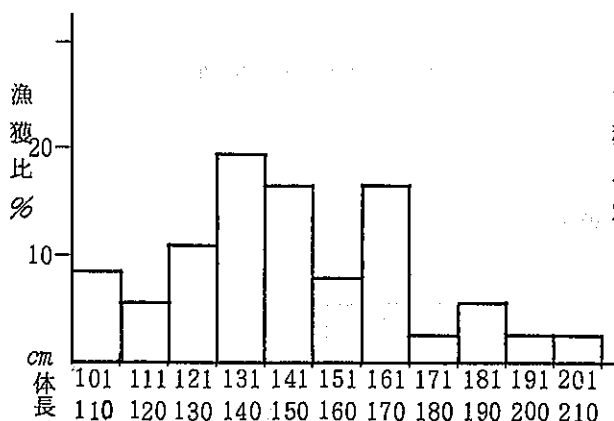
フィリピン東方近海

キハダは254測定し、110cm以下の小型が55%、111cm~130cmの中型が38%、131cm以上の大型は6%の出現率でモードは81cm~100cmと111cm~130cmに見られるが、小型魚が多く出現している。メバチは75尾測定し、110cmの小型が25%、111cm~130cmの中型が59%、131cm以上の大型は16%の出現率でモードは111cm~130cmにあって中型魚が主体となっている。クロカワカジキは36尾のうち150cm以下の小型が61.1%、151cm~200cmの中型が36.1%、210cm以上の大型は2.2%であった。

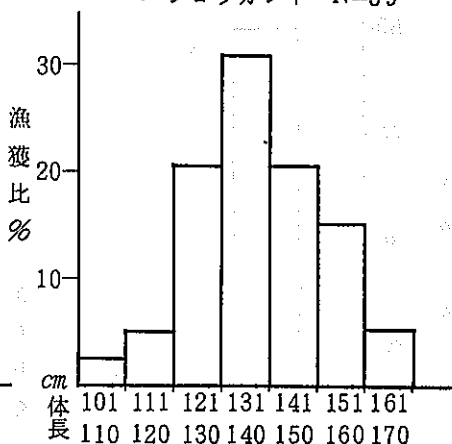
図7-1



クロカワカジキ N=36



バシヨウカジキ N=39

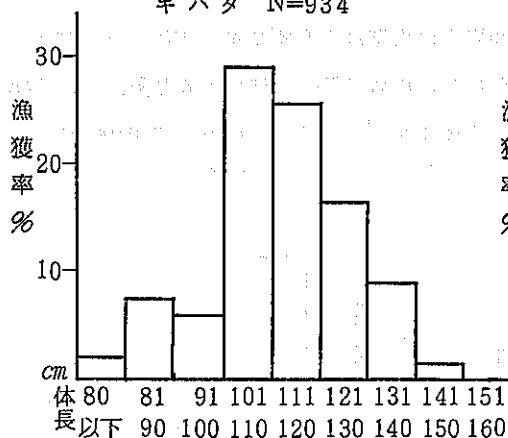


ミクロネシア海域

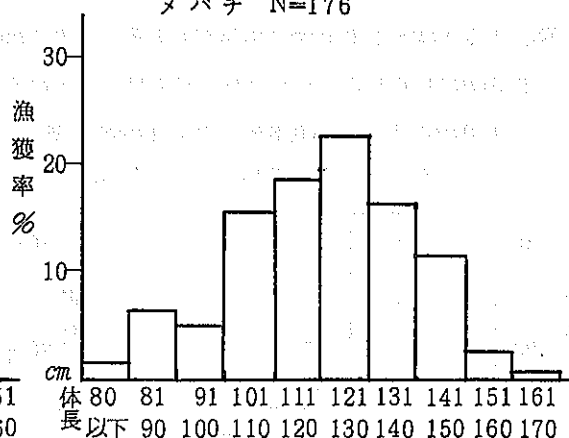
キハダは934尾測定し、110cm以下の小型が47%、111cm~130cmの中型は42%、131cm以上の大型は11%の出現率である。モードは101cm~120cmにあって小中型が多い。メバチは176尾測定し、110cm以下の小型は29%、111cm~130cmの中型は41%、131cm以上の大型は30%の出現率でモードは101cm~150cmにあって、中大型魚が主体となっている。ピンチョウは91cm~110cmに集中し、中型魚を主体に全体の85%を占めている。クロカワカジキは32尾のうち150cm以下の小型は18.7%、151cm~200cmの中型が68.5%、201cm以上の大型は12.4%で、モードは141cm~180cmに見られる。

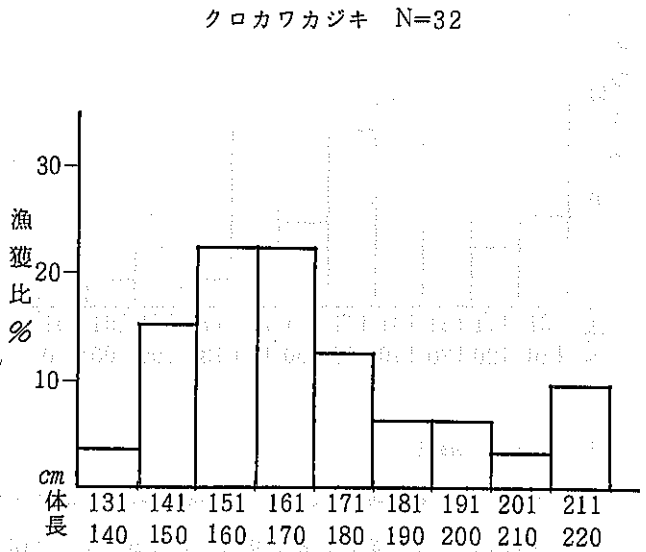
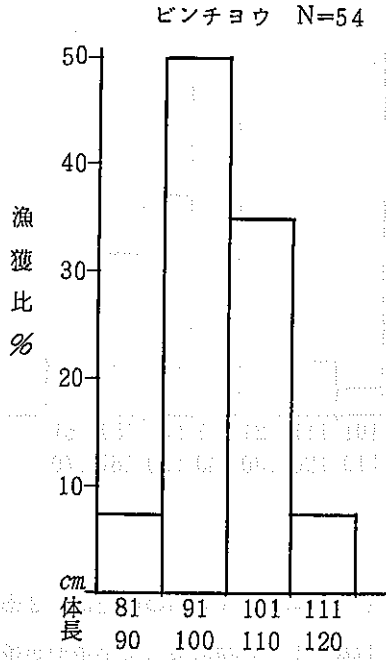
図7-2

キハダ N=934



メバチ N=176





ハルマヘラ近海

キハダは704尾測定し、そのうち110cm以下の小型が65%、111cm~130cmの中型は27%、131cm以上の大型は8%の出現率でモードは91cm~110cmにあって小型魚が主体となっている。メバチは143尾測定しうち110cm以下の小型が38%、111cm~130cmの中型も38%、131cm以上の大型は24%の出現率でモードは91cm~100cm、111cm~120cmにあって小型魚が多い。クロカワカジキは20尾のうち150cm以下の小型が20%、151cm~200cmの中型が65%、201cm以上の大型は15%でモードは141cm~190cmに見られる。シロカワカジキは21尾のうち150cm以下の小型が14.2%、151cm~200cmの中型が80.8%、201cmの大型は4.7%でモードは171cm~190cmにある。

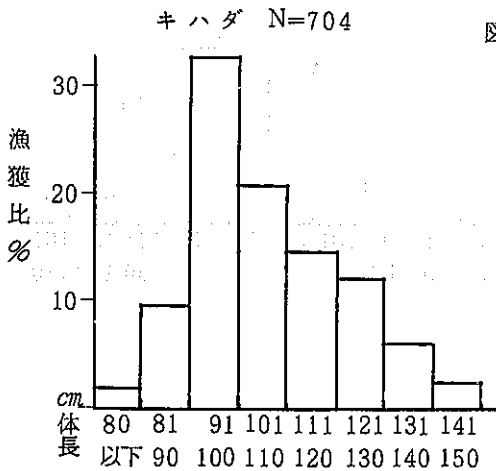
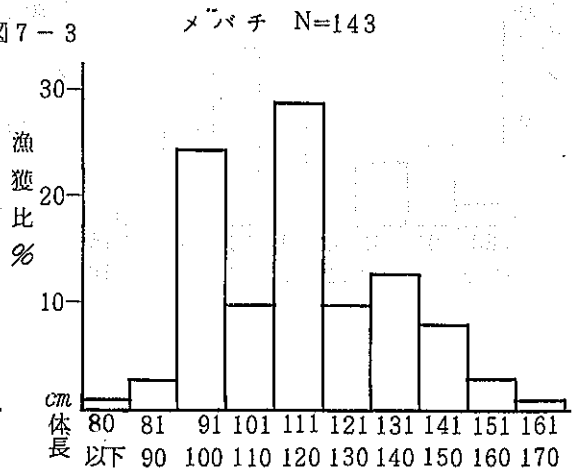
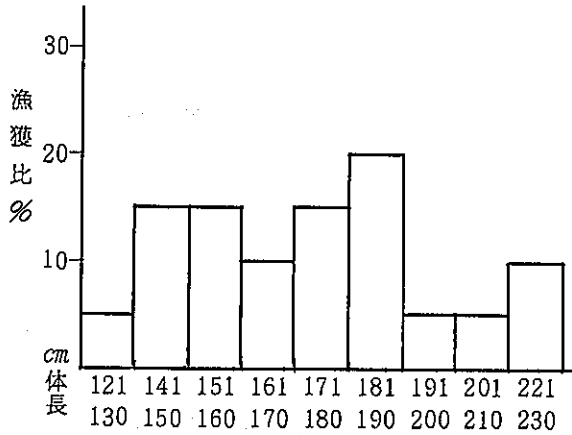


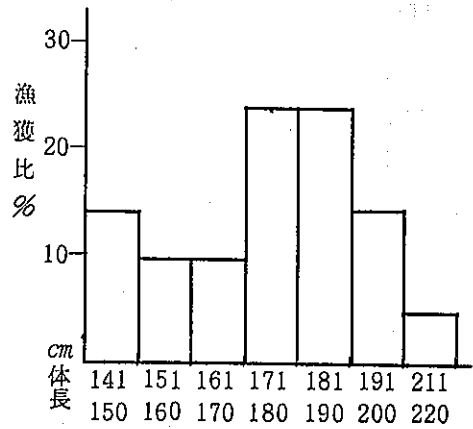
図7-3



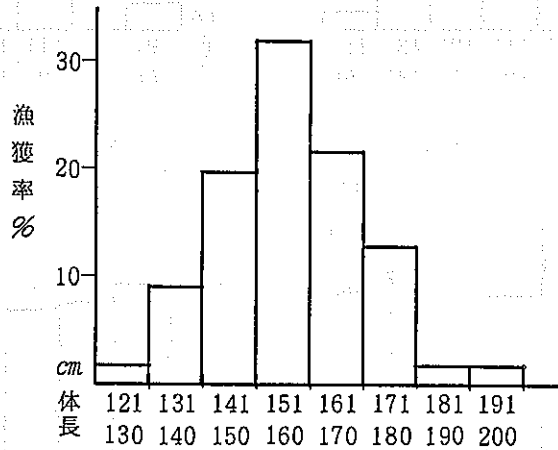
クロカワカジキ N=20



シロカワカジキ N=21



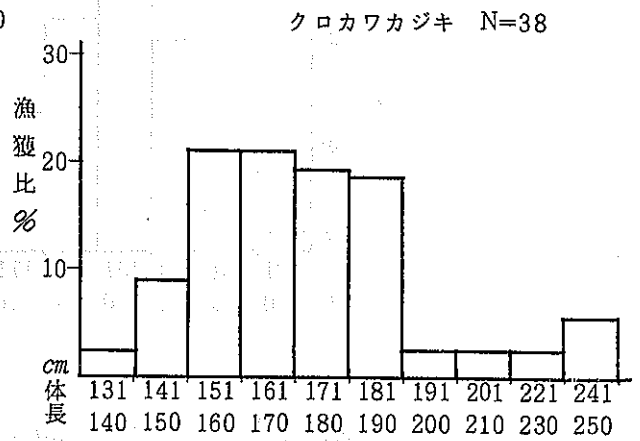
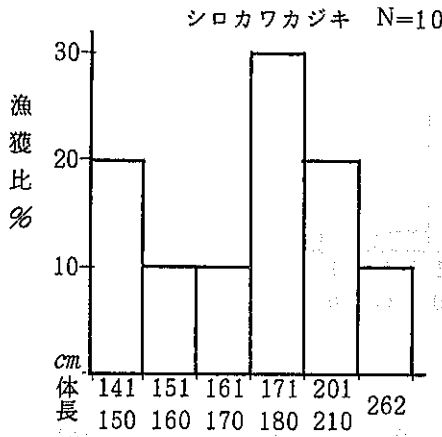
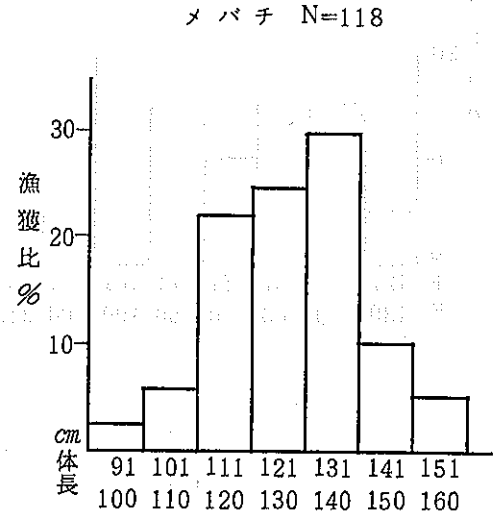
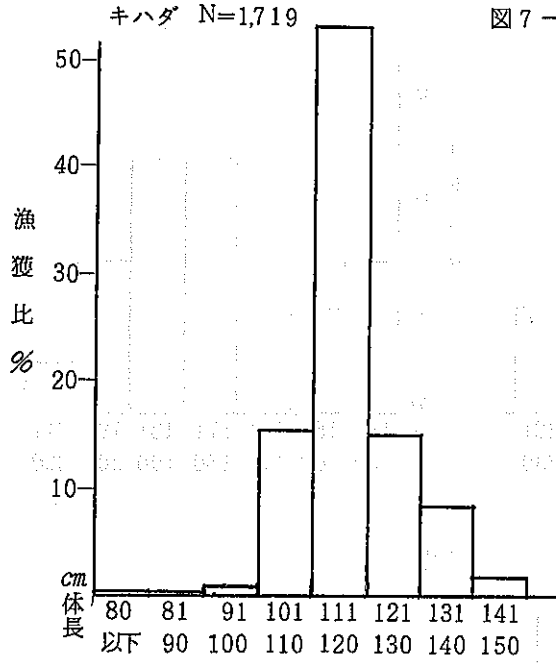
バンヨウカジキ N=56



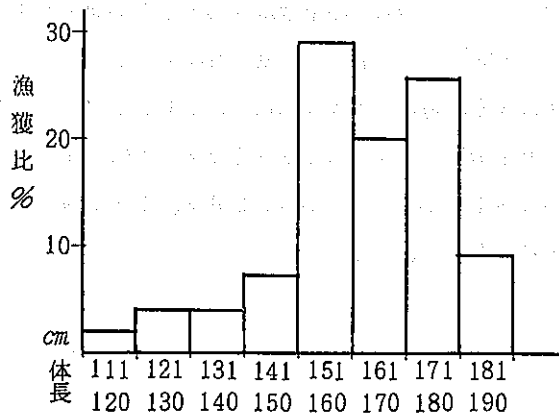
セレス海

キハダは1,719尾測定し、110cm以下の小型が19%、111cm~130cmの中型が71%の高率を示し、131cm以上の大型は僅か10%でモードは111cm~120cmに見られた。メバチは118尾測定し、110cm以下の小型が9%で111cm~130cmの中型が46%、131cm以上の大型は45%を示し、中、大型魚の出現が多く、モードは111cm~140cmにある。クロカワカジキは38尾測定し150cm以下の小型が10.5%、151cm~200cmの中型が78.8%を占め201cm以上の大型は10.5%でモードは151cm~190cmにある。シロカワカジキは10尾のうち150cm以下の小型が20%、151cm~200cmが50%、201cm以上の大型は30%を示し中型、大型が多い。

図7-4



バシヨウカジキ N=55



バンダ海

キハダは276尾測定し、そのうち110cm以下の小型魚が18%、111cm~130cmの中型魚が66%の高率を示し、131cm以上の大型魚は16%の出現率でモードは121cm~130cmにある。メバチは108尾のうち110cm以下が16%、111cm~130cmの中型が42%、131cm以上の大型魚も42%の高率を示し中、大型魚が多かった。モードは121cm~140cmにある。クロカワカジキは12尾のうち150cm以下33.3%、151cm~200cmの中型が66.6%を示し、201cm以上の大型魚は全く出現なし、シロカワカジキは18尾のうち150cm以下23.5%、151cm~200cmの中型が70.5%、201cm以上は5.8%で中型が主体、バシヨウカジキは26尾のうち150cm以下26.9%、151cm~200cm73.0%であった。

図7-5

